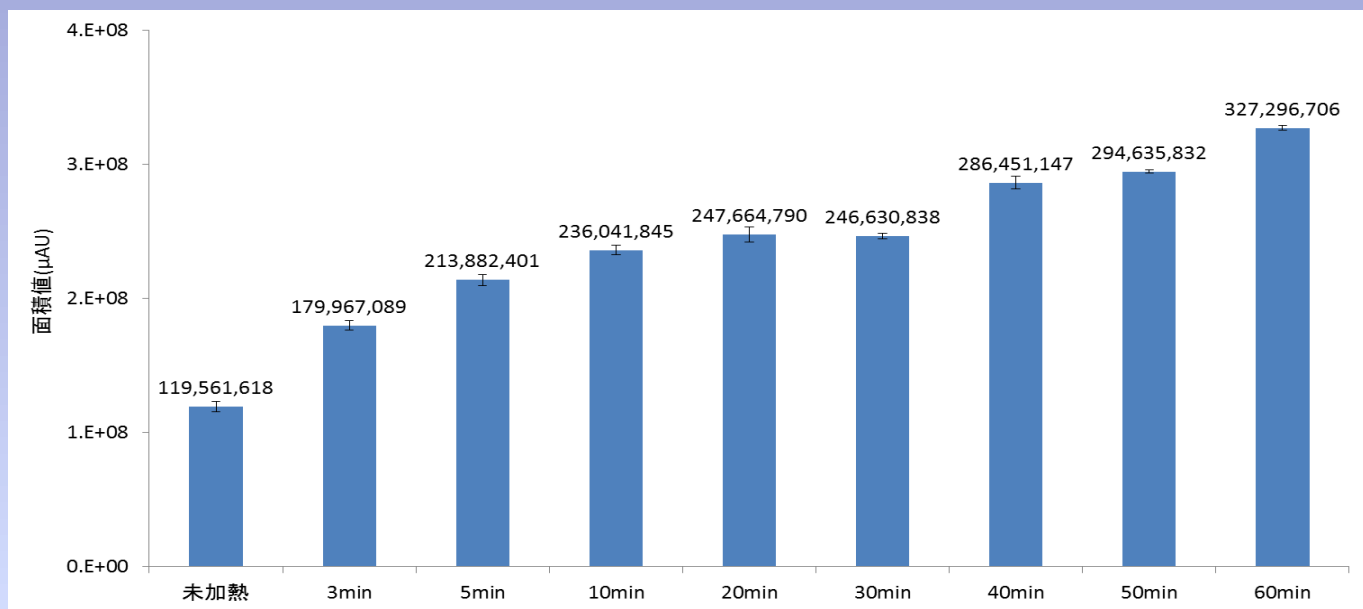


北海道大麦若葉エキス末 新規機能性成分「フィトール」

草の香りの成分の一つとして知られている(刈りたての芝生の香りに近い)。
加熱すると香りが増すが、その一つがフィトールであることを確認した。
(図:80℃で加熱した際の時間別含量の変化)



なお、90℃まで加熱しても色味が変化(緑色が退色)しないことも確認した。
市場において、フィトールという成分は注目されていない(2018年6月時点)。

機能性報告例

● PPAR α の活性化を介した抗肥満効果

Phytol directly activates peroxisome proliferator-activated receptor alpha (PPARalpha) and regulates gene expression involved in lipid metabolism in PPARalpha-expressing HepG2 hepatocytes. *Biochem Biophys Res Commun.* 2005 Nov 18;337(2).

● メラニン産生抑制やグルタチオン産生促進作用

(丸善製薬(株)が美白用化粧品や美白用食品組成物として特許化しているので注意)

フィトールのメラニン産生抑制作用と美白剤としての応用. *FRAGRANCE JOURNAL* 2014-12. 52-55.

メラニン産生抑制剤及び美白用皮膚化粧品料. 特開2014-073969. 丸善製薬(株).

● エストロゲン様作用 (ジテルペンアルコール類として)

新版 これ1冊できちんとわかるアロマセラピー. マイナビ出版, 2016. P32. ISBN 4839958416, 9784839958411.

● ビタミンE合成の前駆体(原料)

Synthesis of α -tocopherol (vitamin E), vitamin K1-chromanol, and their analogs in the presence of aluminosilicate catalysts Tseokar-10 and Pentasil. *Issue in Honor of Prof. Boris Trofimov. ARKIVOC* 2003 (xiii) 101-118.

● ビタミンK合成の前駆体(原料)

The Synthesis of Naturally Occurring Vitamin K and Vitamin K Analogues. *Current Organic Chemistry*, 2003, 7, 1-15.